



松ヶ枝

自好協
主学力



【ビブリオバトル学年予選風景】

瀬戸内町立古仁屋中学校だより No.7
令和3年10月22日 発行

普通じゃない 何が基準で決めてるの

校長 岩城 靖一郎

標題の文章は、令和3年度瀬戸内町人権標語コンクールで、最優秀賞に輝いた本校生徒の標語です。これからの考え方の道しるべとなる素晴らしい標語です。

「ハッ」とこれまでの自分の考えを改めさせてくれました。みんなと同じ、みんなと変わらないことをいつの間にか思い込み、「普通じゃない姿・行動・考え」を決めつけていたのでないだろうか？

「何が普通なの？」この疑問こそが、人権を考える上で大切になると考えています。私たちの周りには様々な人権課題があります。

「女性」「子ども」「高齢者」「障害者」「同和問題（部落差別）」「外国人」「HIV感染者・ハンセン病元患者等」「犯罪被害者等」「北朝鮮当局による拉致問題等」「性的指向・性自認」「その他の人権問題：刑を終えて出所した人等、生活困窮者、人身取引、アイヌの人々」「人権に関わる問題：インターネット社会における人権問題、災害時の人権問題」等、その他にも様々な人権課題があります。

いじめ、偏見、差別等、「自分と違う」ことにとらわれた行動に対する解決の糸口になる標語と思います。人にやさしく、人を思いやる心を考えていきたいですね。



もう一つ、やさしくなるために、私自身とても感動したことを紹介します。本校生徒 地区読書感想文コンクール特選に輝いた感想文、全文紹介したいくらいですが、「五体不満足 著者 乙武 洋匡」と出会い、感じたタイトル「一つの境界線」の一部抜粋です。

～私は今まで、「障がい者」と障害のない人で境界線を引いてしまっていた。だが、障がい者であろうが障がい者でなくても、一人の人間であることに変わりはない。障がい者という一つの「括り（くくり）」が、差別や偏見を生むのだと私は思う。障がい者を障がい者として捉えるのではなく、「一人の人間」として尊重することが、これからの時代大切になると思う。

～私自身も乙武さんのように挑戦し、たくさん体験して諦めずにこれからの人生を歩んでいき、「自分なりのドラマ」を造っていく。

心の中で、境界線やくくりをなくし、大切なかけがえのない～一人ひとは違うけれども、みんな同じ”人”だから～と感ずることやはり大事ですね！

エリア推進スクール研究授業（数学）

授業改善及び授業力の向上を目指した校内研修の在り方を研修する大島地区エリア推進スクールとして、研究授業（数学）・校内研修を公開しました。県総合教育センター、大島教育事務所、町教育委員会、町内数学会の先生方がお見えになり、研修を深めました。

2年1組の生徒は、「合同があることを説明するためにどうすればよいか」のめあてに、生き生きと証明の説明の仕方について考え、他の意見を共有し、自らの意見を深め、説明に必要なことを導き出していました。生徒の集中した姿は素晴らしく、今後生きてくるとおもいます。



職員は、校内研修テーマを視点に、生徒の姿から、授業づくりの在り方を探っていく研修を行いました。今後生きていく時間を共有しました。

たくさんの方々から生徒の一生懸命集中している姿や本校の研修のあり方など素晴らしいと言っていただきました。生徒の「わかった」「できた」の達成感・充実感に変わる姿を目指して取り組んでいきます。

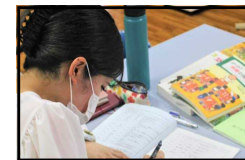


教育実習生からメッセージ

11月11日（月）～本日までの2週間、茨城大学教育学部の学生が教育実習を行い、生徒の心に向き合ってくれました。メッセージを伝えたいと思います。

素直で優しい生徒が多いと感じました。その一方で、自分のことを後回しにしている生徒もいるように感じました。「あなたは今どうしたいですか？」「どうなりたいたと思っていますか？」「身体からSOSのサインはでていませんか？」自分の心と体に耳を傾けてください。皆さんは、自身の心と体の主人公です。もっと大切にしてほしいと思います。

私も保健室の先生になるために頑張るので、皆さんも夢や目標に向かって頑張ってください。応援しています！！



様々な総合的な学習→文化祭発表へ

これまで総合的な学習の時間で、1年郷土学習、2年進路・平和学習、3年郷土・進路学習と、校外研修や講師を招いての学習、調べ学習等様々な学習を行ってきました。活動の一端は、古仁屋中学校ホームページ「ブログ欄」に掲載していますのでご覧ください。



【写真】
1年校外
郷土学習

様々な活動のまとめとして、文化祭で発表を予定しています。

10月29日（金）9:00～12:20

↓スローガン↓

絆～みんなで紡ぐ 最高の晴れ舞台～
※生徒会役員引継ぎも予定しています。

コロナウイルス感染症拡大防止対策として、保護者各家庭1名、リモート会場にて計画をしています。

地域が育むかごしまの教育県民週間

県民週間にあわせ、11月1日（月）～11月5日（金）（3日文化の日は除く）の4日間を、今年度も保護者に限定し、授業参観等の案内をいたします。生徒の様子等をご覧ください。

11月の予定

- 1日（月） 3年実力試験～2日
- 5日（金） 漢字検定
- 9日（火） 薬物乱用防止教室（2年）
- 11日（木） 3年親子進路説明会
- 12日（金） 避難訓練
- 13日（土） 教科オリンピック（理科）
- 15日（月） 1・2年教育相談～22日
3年三者面談～26日
- 22日（月） 2学期期末試験～25日

読書週間・ふれあい読書フェスタ事例発表

10月27日（水）～11月9日は、読書週間です。本校では、文化祭で各学年予選を勝ち抜いた代表3名がビブリオバトル2021に出場します。

10月30日（土）大島地区ふれあい読書フェスタが、9:30～きゅら島交流館にて開催されます。古仁屋小中の読み聞かせの事例発表を行います。

